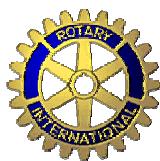


大宮南ロータリークラブ週報



No.1114/第1562回例会(9.14)
(2010.9.21発行)

創立・昭和53年6月
例会日・毎週火曜日 12:30~13:30
会場・サンパレス

会長 柴田 覚 副会長 堀 奉之・斉藤 博一 幹事 黒白 秀之

事務所・さいたま市大宮区下町2-51-8 コーポKEN406 ☎ (048) 645-0180 FAX (048) 648-2188

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

第1563回例会プログラム

12:30 開会点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
会長挨拶及び報告
幹事報告
各委員長報告
クラブ協議会 公式訪問について
出席報告
ニコニコボックス報告
13:30 閉会点鐘

司さんが私どもの会員になりました。後ほど入会式を行います。理事会で承認された大淵さくらさんも私と黒白幹事が伺いまして入会の承諾を得ましたので、近々入会式をしたいと思います。従いまして当初会員増強5名という目標を立てましたので、これで3名の確定ということになりました。後2名でございますので、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

最後に、本日の卓話を快くお引き受けいただきました山脇直司様には心から感謝を申し上げます。卓話が40~45分ということでございますので、会長挨拶は以上を持ちまして終わりにさせていただきます。

ビジター紹介

山脇 直司様 (東京大学教授)

会長挨拶及び報告

柴田 覚会長

連日の猛暑もやっと和らいできまして、朝夕はかなり涼しくなってきました。夜になりますと秋の虫が鳴き始めまして、秋らしさを感じさせるという状況でございます。ただ私の周りでは夏風邪をひく方が増えておりまして、どうぞ皆様には体調管理を十分ご注意くださいと存じます。

熱い民主党代表選挙が今日の4時に判明するということでございます。どちらが首相になっても大変な日本丸の運営だと思います。国民としましては、政府に一日でも早く日本の方向性をはっきりと見出してほしいと思っているのではないかと思います。そして一日でも早く国民が安心感と希望を持てるような政治を行って欲しいと思っております。また一方では我々自身も財政破綻寸前の政府に甘えるのではなく、自助の努力によって生き抜くすべを身に付けることも非常に大事なのではないかと思います。

今日は嬉しいことが二つございます。一つは龍前篤

◇新入会員入会式◇

龍前 篤司君

入会年月日：平成22年9月14日
事業所名：税理士法人武蔵経営
TEL：048-631-2271
FAX：048-631-2272



幹事報告

黒白 秀之幹事

- ① 次週例会はサンパレスにてガバナー公式訪問に向けてのクラブ協議会。4週目は比内やで夜間例会を行う。お間違えのないように。
- ① 地区より
 - ・奉仕部門セミナーより礼状が届く。回覧にて。

活私開公とグローバル

山脇 直司様

ゲストスピーカー紹介

齊藤 博一副会長

1949年3月26日生まれ。会長と同郷。小学校は八戸私立白菊小学校，市立第3中学校，県立八戸高校を経て一ツ橋大学経済学部，上智大学大学院哲学研究科修士課程，ドイツミュンヘン大学哲学博士号取得。その後東海大学文学部専任講師，上智大学文学部哲学科助教授，東京大学教養学部社会科学科助教授を経て，現在は東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻教授。東京大学駒場キャンパスにて中国からの留学生，大学院生，学部生の授業を受け持つ。専門は「公共哲学と社会思想史」，書物も多数出版『公共哲学とは何か』『社会とどうかかわるか』『公共哲学からのヒント』。ユネスコ主催の地域間哲学対話で活動をしている。国連大学グローバルセミナープログラム委員。



柴田君とは小学校時代から一緒に、僕とはよく相撲を取っておりました。強かったのですが柴田君には負けてしまい、どうしても勝てませんでした。それもそのはず、レスリングで全国高校総体優勝、専修大学でオリンピック

を目指していましたが、メキシコ金メダリストがいて出られませんでした。彼のお父さんは市会議員に立候補され、政治にも関心がありました。そのようなことがバックボーンになってロータリーの活動をしているのではないかと推測ですが思っております。

今日は活私開公とグローバルについてお話しします。新しい公共というのは民主党政権の専売特許ではなく、自民党が政権に返り咲いても、社会党などの左派の政権ができて、引き継げざるを得ない普遍的な理念だと思います。今まで官僚とか中央政府が担っていた公共的な役割を人々が共に支え合いながら作っていく力、場所を意味します。「滅私奉公」という個人を犠牲にしてお国の為に尽くすという戦前の言葉は、日本人の美意識が生きている言葉であります。我が身を投げ打って全体の為に尽くすということで、これはどういうふうに考えるのかというと、色々な思い入れがある方がいるかとは思いますが、そこで私は「活私開公」という言葉を広めています。私という一人一人を生かす形で人々の公共を花開かせて、政府の活動を透明化して開いていくというような意味で使っています。自己犠牲の形を取る奉仕活動ではなく、お互いが支えあい豊かになっていくような奉仕活動が理想です。

グローバルとは和製英語で、グローバルでもローカルでもない、各自が生きる現場や地域に根ざしながら地球的な視野を持っていこうということで、ロータリーとぴったりではないでしょうか。これによって世界はフラットではない、色々な顔を持っている、色々な文化を持っている、ということが理解できます。自分がどういう現場・地域にいるか、その特殊性、相手はどういう現場にいるか、相互理解をする、しかし地球的な規模で起こっている色々な問題は解決していきましょう、ということです。ですから地球市民であり、日本国民であり、さいたま市民であるということが全て両立するということです。

和というのは個人個人が違うということを前提とした上で成り立つ、和を大切にすることは同調するということではなく、議論をぶつけ合うけれども相手の意見を認めて尊重しましょう、ということです。日本語の和は和らぎ、和やか、などのソフトイメージがあります。和は同ではない、友好の論理でもあり、発展の論理でもあるということです。

出席報告

大沢 守輝出席委員長

会員数 34名 出席者数 17名 出席率 50.00%
前回修正出席率 76.47%



鎌田 晃会員

本日の合計 ￥23,000

本年度の合計 ￥172,000

・本日より入会させていただきます。税理士の龍前と申します。楽しいロータリーライフを過したいと思しますので、皆様よろしくお願い致します（龍前）・山崎様本日はようこそ。来週の例会はサンパレスです。おましがえのないように（柴田、黒白）・素晴らしい卓話ありがとうございます。龍前さん入会おめでとうございます（山崎）・龍前篤司さん入会おめでとう（橋本）・ご入会おめでとうでございます（猪股）・山脇先生卓話ありがとうございます（齊藤）・山脇様卓話ありがとうございました（押目）・龍前さん入会おめでとうでございます。山脇さん卓話ありがとうございます（大沢）・龍前さんご入会おめでとうでございます。ようこそ大宮南ロータリークラブへ（張）・卓話ありがとうございました（鎌田）・山脇先生素晴らしい卓話ありがとうございました（八木）・山脇先生時宜を得たご講演ありがとうございました。グローバルな市民として活動して引き続き参りますのでご指導お願いします（沢田）・明日からタカシマヤは大北海道展です。是非お越し下さい（山口）・ジョン・レノン・ミュージアムへ行きました。10月9日迄で閉館だそうです。是非どうぞ（阪）・だいぶ涼しくなりましたが、お体にはご自愛を！（出野）・所用の為早退致します（高橋）

◇本日の司会者◇

樺沢 二郎副SAA